

点/100点

【問1】 次の各文の内容が正しい場合は「○」を、間違いの場合は「×」を答えなさい。〔各2計40〕

- (1) 論理演算子の演算結果は true または false です
- (2) 論理演算子!は単項演算子です
- (3) 条件演算子 ? : は3項演算子です
- (4) switch 文は条件判断文ではありません
- (5) for 文は前判定ループです
- (6) do while 文は前判定ループです
- (7) for 文の「更新の式」は for 文を抜けるときに1度だけ実行されます
- (8) 後判定ループは必ず2度は繰返し処理部が実行されます
- (9) break 文を用いると実行中の繰返しから抜けることができます
- (10) 変数のスコープはその変数を参照可能なコード上の領域です
- (11) 配列は同じ型の複数の変数を管理できます
- (12) 配列の配列要素は new 演算子を用いて確保します
- (13) 1次元配列の最初の配列要素の指定は添え字に0を書きます
- (14) 配列の添え字に'a'などの文字リテラルを指定することができます
- (15) 1次元配列の配列変数に.lengthをつけると配列要素数が得られます
- (16) 2次元配列の配列要素を指定するには2つの添え字が必要です
- (17) 配列変数は基本型変数の1つです
- (18) 基本型変数には int 型や double 型があります
- (19) クラス型変数の配列を作成することはできません
- (20) クラスはメンバーとしてクラス型変数をもつことができます

■解答欄 1

1	○	2	○	3	○	4	×	5	○
6	×	7	×	8	×	9	○	10	○
11	○	12	○	13	○	14	×	15	○
16	○	17	×	18	○	19	×	20	○

【問2】 論理演算子を用いたコードです。各コードを実行した直後、変数 b が true となるよう空欄を true または false で埋めなさい。〔各2計10〕

- (1) boolean b = !! (1) ;
- (2) boolean b = true && (2) ;
- (3) boolean b = (3) || false;
- (4) boolean b = (false && false) || (4) ;
- (5) boolean b = !(false || ((5) && true));

■解答欄 2

1	true	2	true	3	true	4	true	5	false
---	------	---	------	---	------	---	------	---	-------

【問3】 次の繰返し文を用いたコードです。各コードをそれぞれ実行したとき画面出力される「\*」の個数(0個以上)を答えなさい。〔各2計10〕

- (1) for(int i=0;i<3;i++) System.out.print('\*');
- (2) for(int i=1;i<=3;i++) System.out.print('\*');
- (3) for(int i=5;i>2;i--) System.out.print('\*');

- (4) for(int i=0,j=0;i\*j<5;i++,j++) System.out.print('\*');
- (5) for(int i=0;i<2;i++)  
for(int j=0;j<3;j++) System.out.print('\*');

■解答欄 3

1	3	2	3	3	3	4	3	5	6
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【問4】 配列に関する各設問に答えなさい。〔各2計12〕

設問1 配列の初期化後、各コードを実行したときの画面出力を答えなさい。

- ```
int[] ary={3,4,2,1};
(1) System.out.print(ary[1]);
(2) System.out.print(ary[ary[2]]);
(3) System.out.print(ary.length);
```

設問2 次の各図に示すような配列で初期化を行うコードを空欄を埋めて完成させなさい。図中の行/列番号は添え字の数値を示します。

```
int[] ary1={ (4) };
```

配列1 0列目 1列目 2列目

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 0行目 | 0 | 1 | 2 |
|-----|---|---|---|

```
int[][] ary2={ (5) };
```

配列2 0列目 1列目

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 0行目 | 1 | 3 |
| 1行目 | 2 | 4 |

```
int[][] ary3={ (6) };
```

配列3 0列目 1列目

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 0行目 | 6 | 5 |   |
| 1行目 | 4 |   |   |
| 2行目 | 3 | 2 | 1 |

0行目 1行目 2行目

0行目 1行目

1行目 2行目

0行目 1列目

0行目 1行目 2行目

|   |                |   |                        |   |   |   |         |
|---|----------------|---|------------------------|---|---|---|---------|
| 1 | 4              | 2 | 2                      | 3 | 4 | 4 | 0, 1, 2 |
| 5 | {1, 3}, {2, 4} | 6 | {6, 5}, {4}, {3, 2, 1} |   |   |   |         |

【問5】 次のコード1の動作に関する記述です。正しいものには「○」を間違っているものには「×」を答えなさい。〔各2計8〕

■コード1

```
1: import java.io.*;
2: class Final5{
3:   public static void main(String[] args) throws IOException{
4:     BufferedReader br;
5:     br=new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
6:     int a, b;
7:     do{
8:       a=Integer.parseInt(br.readLine());
9:       b=Integer.parseInt(br.readLine());
10:      if(a==0 && b==0)break;
11:     }while(b==0);
12:     if(b!=0)System.out.println("Ready");
13:     else System.out.println("Quit");
14:   }
15: }
```

■コード1に関する記述

- (1) 0と0をキーボード入力すると Quit と表示し処理が終了します
- (2) 2と0をキーボード入力すると再度キーボード入力になります
- (3) 0と2をキーボード入力すると何も表示されずに処理が終了します
- (4) 3と2をキーボード入力すると Ready と表示し処理が終了します

■解答欄 5

|   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | 2 | ○ | 3 | × | 4 | ○ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

【問6】 クラス Car を宣言し、そのオブジェクトを生成して使用するコードと実行結果です。空欄を適切に埋めてコードを完成させなさい。〔各2計10〕

■コード2

```
1: (1) Car{
2:   int number;
3:   double (2);
4: }
5: class Final6{
6:   public static void main(String[] args){
7:     (3) mine=new Car();
8:     mine.(4)=9129;
9:     mine.gas=(5);
10:    System.out.print(mine.number+" "+mine.gas+"L");
11:  }
12: }
```

■コード2の実行結果

9129(30.5L)

■解答欄 6

|   |       |   |     |   |     |   |        |   |      |
|---|-------|---|-----|---|-----|---|--------|---|------|
| 1 | class | 2 | gas | 3 | Car | 4 | number | 5 | 30.5 |
|---|-------|---|-----|---|-----|---|--------|---|------|

【問7】 下はテーマパークのチケット案内を行うコードです。実行例となるように switch 文を用いてコードを完成させなさい。〔10〕

■コード3

```
import java.io.*;
class Final7{
  public static void main(String[] args) throws IOException{
    BufferedReader br;
    br=new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
    System.out.println("ご案内するチケットを入力してください");
    System.out.println("1:1日パス 2:年間フリーパス 3:親子パス");
    int ticket=Integer.parseInt(br.readLine());
```

```
switch(ticket){
  case 1: System.out.println("1日全アトラクション利用可");
          break;
  case 2: System.out.println("1年間全アトラクション利用可");
          break;
  case 3: System.out.println("大人1名と子供1名の1日パス");
          break;
  default: System.out.println("該当するチケットがありません");
           break;
}
```

■解答欄 7

```
}
}
```

■実行例1

ご案内するチケットを入力してください  
 1:1日パス 2:年間フリーパス 3:親子パス

2  
 1年間全アトラクション利用可

■実行例2

ご案内するチケットを入力してください  
 1:1日パス 2:年間フリーパス 3:親子パス

4  
 該当するチケットがありません

ゆっくり綺麗に  
書きましょう

「お疲れ様です!!」